

やまたらけ

YAMADARAKE

FEBRUARY

No. 63

2014

茂倉鉱山 全貌解明 -前編-

新倉集落から茂倉集落へ向かう途中、車道から外れ山道を10分ほど下っていくと平らな一帯にでくわす。奥にはコンクリートなどで封鎖された穴のようなものがあり、少し進むとトタン葺きの小屋や、山の斜面を切り取り石を積み上げ、何かの土台となっていたような場所もある。かつてここには何があったのだろうか。

茂倉には、前山（まえやま）・後山（うしろやま）という2つの鉱山があった。この2つを合わせて茂倉鉱山と呼ぶ。昭和6年に後山が、昭和10年代前半に前山がそれぞれ開山してから前山が閉山する昭和43年にかけて、茂倉、そして早川の産業として人々の生活を支えていた。ここは前山の鉱山跡地である。高さは海拔700メートル。「0ベース（ゼロベース）」と呼ばれ、高さの基準となる地点だ。コンクリートで封鎖されている穴は0ベースの中でもメインとなる坑口、小屋は火薬庫、石が積み上げられた場所は巻き上げの土台である。そして平らな一帯には、事務所や飯場などが広がっていた。

現存する当時の写真や資料が少ないため、その様子をありのままの形でみることはできない。当時は一体どのような景色が広がっていたのだろうか。そして探掘された鉱石はどうやってどこへ運ばれていたのか。

二号に渡って送る『茂倉鉱山全貌解明』。歴史が新しく、当時の様子を知る人も多い前山について、実際に働いていた方のインタビューをもとに茂倉鉱山の歴史を紐解いてみる。前編となる今号では、まずは茂倉鉱山の全映像をあぶり出してみたい。（久津那理子）

父茂倉鉱山の歴史



表紙写真と思われる抗口の現在の様子。コンクリートで塞がれていて、中を見ることは出来ない。

茂倉鉱山は明治39年、三里村の早川要吉・深沢須策の両氏によって発見され試掘が行われたのが、その始まりである。明治中期になると管理者は東京の池上仲三郎・柳瀬貞三の両氏へと移り、昭和に入ると高橋竜司氏に。そして、昭和12年に静岡の土肥鉱山に買収され、閉山に至るまで土肥鉱山によって管理された。

茂倉鉱山には前山・後山の2つの山があったが、まず昭和6年に後山が開山した。後山では金・銀・鉛・亜鉛などを含み鉱石が採れていた。しかし、採掘量の減少に伴い昭和11年に閉山。その2〜3年後に前山が開山した。前山では主として石膏が採れた。

た。昭和18年から23年にかけて一時衰退したものの、鉱山復興会議で重要指定工業所となったことで再興していった。茂倉集落の郷土史にも『石膏は尾去沢(秋田県)につぐ良質のものにして日立に送りセメント壁せと物の原料として年産八百トンを生産した。』と記されており、上質な石膏が採れたことがわかる。

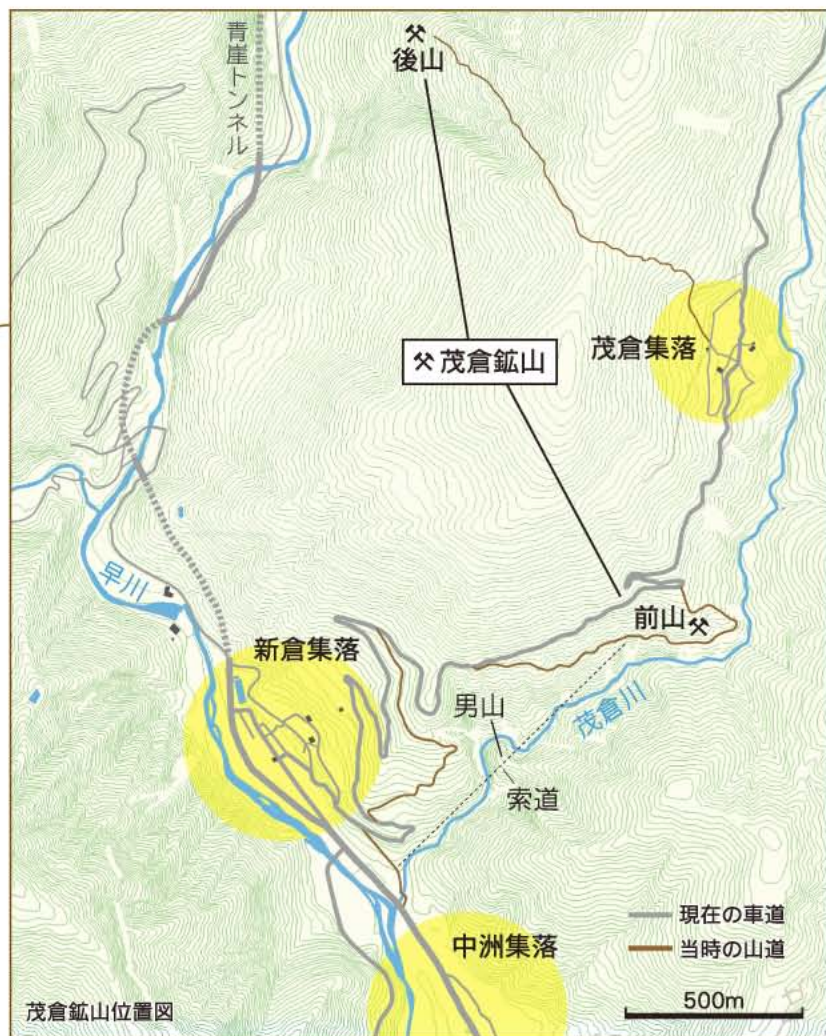
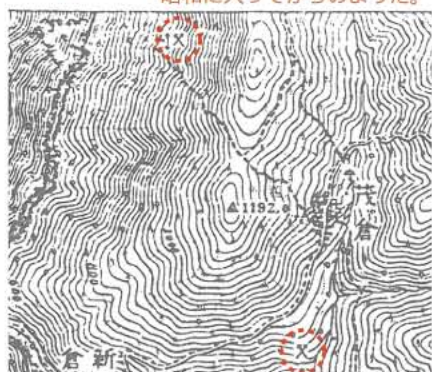
最盛期は昭和30年代前半で、当時は1日60〜70tもの石膏が採掘された。昭和32年の県の統計資料によると、従業員数は87人にものぼり、一年間に2万t弱の石膏が産出されている。当時、茂倉集落には400人も人が住んでいたそうだが、鉱山では茂倉の住人以外に、新倉や大原野集落の人も働いていた。また町外からも、四国の別子銅山など全国各地の土肥金山系列の鉱山から応援の人々が駆けつけた。

その後、輸入鉱石の増加に伴い、昭和43年頃に前山は閉山した。閉山前には、後山の探鉱も行われたが、再び開山することはなかった。現在、抗口は残っているものの、コンクリートできっちり塞がれているため、中に入ることは出来ない。

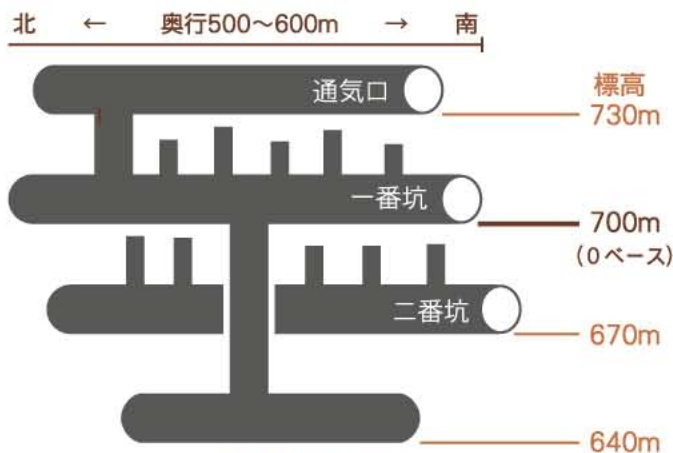
早川町と鉱山の位置関係

茂倉鉱山は、三里地区の新倉集落と茂倉集落付近にあった。前山と後山は、山を挟んで反対の斜面にあった。前山へは、茂倉の人々だけでなく、中洲や新倉の人々も山道を通して通った。

明治時代の地図にも、既に鉱山のマーク記されている。しかし、本格的に稼働したのは、昭和に入ってからだ。



明治43年測量、大正3年製版の地形図



坑道イメージ図

坑道(通気口も含む)は30m刻みで上下に4本あった。図はあくまでイメージ。坑道ごとに立坑や脇道がいくつもあったようだが、それを正確に再現するのは難しい。

前山には、4つの坑道があった。海拔700mの0ベース(Ⅱ基準)から掘り進めた坑口を一番坑。次に30m下の670mに二番坑が、そして640mの高さに坑道がつくられ採掘を進めた。640mの坑道には坑口はなく、内部でのみつながっていた。また、二番坑が出来た後、730mの高さに材木の運搬や空気抜きのための通気口がつくられた。通気口では採掘は行われなかった。鉱脈は一番坑が最も広く海拔が下がることに狭まった。採掘された鉱石は、全て0ベースに集められた。鉱脈に沿って掘り進められた坑道は、茂倉集落の直下辺りまで伸びているようだ。

0ベースに広がる平らな土地には、事務所をはじめ、坑道内に空気を送り込むコンプレッサー、お昼ご飯を食べる飯場、鉱石内の含有量を調べる分析所などがあった。飯場や事務所は平屋建てで、木でつくられた腰かけがあった。また、飯

茂倉集落から、山道を下って鉱山までの道沿いには畑があった。ここではアワや大豆、キビなどが栽培されていた。鉱山の少し手前には、小さな祠に山神様が祀っており『山神さん』の愛称で親しまれていた。定期的に神主さんを呼んで、全員でお参りをした。



0ベースにあった事務所等の跡地



山神様
車道から、かつて畑だった場所を下る。木が植えられようとしているが、作業小屋や石積みは今なお残っている(写真右2枚)。かつては鉱山の事務所の屋根が見通せるほど、眺めが良かったという。



と並ぶ建物群

父集落の下まで延びる坑道

父0ベースに処狭しと並ぶ建物群

早川旬の直送便

知恵・技術・歴史が編み出す 「シイタケ・大根・芋茎の乾物セット」

寒い時期に早川町で作られる乾物。田舎の人の知恵・技術が伝わり、早川町では今も作り続けられています。

早川でなじみのある干ししいたけ、島根芋の芋茎、寒干大根をセットにしてお届けします。干ししいたけは春、芋茎は秋、寒干大根は冬の風物詩。乾物ならではの旨味と風味が楽しめます。干し椎茸は出汁や煮物に、芋茎は太巻きや煮物に、寒干大根は煮物やみそ汁でどうぞ。早川の自然の力で作られた乾物セットをご堪能ください。

内容量/寒干大根200g
干し椎茸60g
芋茎25g×2袋

価格/通常2,200円・会員1,960円+送料

発送/注文順に発送

締切/2月28日(金)



暖かいこたつの中でいかがですか？ 「ころ柿のアイスクリーム」

昨秋に収穫した柿を干し柿にして作ったアイスクリーム。甘さがたっぷりで果肉もアイスの中に入っています。口に入れた瞬間は「普通のパニラアイス？」という感じがしますが、溶けていくうちに、じわ〜と口の中にくろ柿の濃厚な風味と香りが広がります。果肉の食感も楽しめる、ころ柿を存分に楽しめるアイスになっております。山の暮らしを守るアイスシリーズでも人気のころ柿アイス。この機会に味わってみてはいかがでしょうか。



内容/ころ柿のアイスクリーム6個入り、1カップ100ml

価格/通常1,800円・会員1,620円+送料

発送/注文順に発送

締切/通年受付

■ご注文・お問い合わせ先■ 会員価格は、早川サポーターズクラブ、及びNPO法人日本上流文化圏研究所の会員に適用されます！

NPO法人 日本上流文化圏研究所(やまだらけ編集部)

TEL. 0556-45-2160 (9:00~17:30) FAX. 0556-45-2268 E-mail shop@joryuken.net

注文者氏名、住所、電話番号、お送り先氏名、住所、電話番号、商品名、数量をご連絡下さい。ファックス、メールの場合、折り返しご連絡いたします。3日経っても連絡がない場合は、お手数ですが電話でお問合せください。支払いは、商品と一緒に請求書をお送りしますので、指定の金融機関へお振込みください。

送料は、全ての商品の基本料金が、普通便580円で関西、中国、四国、九州、東北、北海道は+100円〜420円かかります。クール便については、さらに190円上乗せになります。



【写真上】飯場内にあったかまど。ここで弁当を温めたりしたそうだ。
【写真右】トロッコの回転機(ターンテーブル)の軸と思われ、一番坑の坑口からまっすぐ出て来た場所にあった。

場の脇には加治屋さんや大工さんの作業場があり、トロッコや削岩機の修理はその場で行われていた。

一番坑の坑口は、事務所すぐ横にあった。坑道の中には「トロコ道」と呼ばれる鉱石を運ぶトロッコの軌道が敷かれ、坑口から外にも延びていた。トロッコはメインの坑口を出て、直径2mほどの稼働式の回転機で方向転換し、240mほど離れた架線場まで運ばれた。なお、一番坑にある坑口は1つではなく、事務所横のメイン坑口の他にも複数坑口があったようだ。これらの坑口は架線場までの移動に便利なよう、メインとなる坑口よりも後につくられたという。

父 一番坑と二番坑を つなぐ巻き上げ

事務所から架線場の方向へトロコ道を進めると進行方向左下に火薬庫があり、その先右手には巻き上げがあった。鉱石は全て架線場に集められ、索道で県道沿いの中洲集落へと送られた。

索道は始発点である架線場と終着点である中洲の間を、2本のワイヤー(本線が結び、滑車にかかったテール線が始点と終点の間をくぐる)と回るようになっていた。鉱石をのせたバケットは本線にぶら下がっており、バケットをテール線に固定し移動する。索道のつくりは巻き上げと似ているが、その違いはバケットの下にレールが敷かれているかどうかと、それぞれの動力である。巻き上げは電動で動いているのに対して、索道はバケットと鉱石の自重で動いていた。バケットは200mほどの等間隔で並び、上り下り合わせて6つのバケットが積み荷の運搬を担った。



▲架線場跡。ここも三方が3段の石積みで囲まれている。その高さは、5m以上あるだろうか。写真右の辺りに、トロッコが横付けされ、鉱石が下ろされた。木が伸びており、中洲側の見通しは悪かった。

▲本線を固定していたと思われる台座。

あった。巻き上げとは、ケーブルカーのようなもので、山の斜面に敷かれた軌道の上を、鉱石の入ったバケットがケーブルに巻き上げられ上下した。巻き上げは、二番坑で探掘された鉱石を0ベースまで持ち上げる際に使用された。

640mの坑道と一番坑は、立坑でつながっていた。そこにエレベーターのような仕組みがあり、坑内では一番坑(0ベース)へと送られた。730m地

茂倉鉱山 前山 全景 ヒアリングと跡地見学を元に再現



点の通気口へは一番坑の立坑がのびており、その立坑から材木の運搬を行った。

父 鉱石を県道まで 空輸する索道

坑口から続くトロコ道は、架線場が終着点である。鉱山で探掘され

▶火薬庫。坑道の発破に使うダイナマイトが保管されていた。当初はトンネル手前を下った地中だった。



▶二番坑への途中、巻き上げが通っていた斜面を横切る。見上げると、かなりの急斜面。ここを、重い鉱石を積んだバケットがケーブルに引っぱられ上下した。



▶火薬庫をさらに下ると、三番坑の坑口へ出る。トロッコが通っていたとは思えない悪路(中)。寒がれた坑口からは、水がしみ出していた。鉄分が多いのか赤茶色だ。(左)



▲巻き上げの機械が設置されていた場所。山の斜面を切り取り、三方が石積みで囲まれている。



巻き上げて上げられた鉱石は、軌道の引き込み線上で、トロッコに積まれた。上写真は、引き込み線の跡。

索道の終着点には屋根のついた貯鉱舎があり、そこには50tほど鉱石を貯めることが出来た。そこからはトロッコで県道沿いまで運び出し、運送会社のトラックへと積み替え、波高島、身延、岩間へと運ばれた。なお、架線場は元々トンネル付近にあり、架線場と中洲の間地点にある「男山」を中継点として、荷物の架け替えをしていた。しかし、この手間を省くため、索道が男山を突っ切れる場所に移された。移設後、男山には鳥居形の支柱のみが設置された。

当時の姿が鮮やかによみがえった茂倉鉱山。では、鉱石の探掘は実際にどのように行われていたのか。次号は坑内の様子、そして鉱山で働いた人々の姿に迫る。(つづく)



▲トンネル入り口(巻き上げ側)

早川町観光協会と藤沢市観光協会との交流事業

3/15,16

早川町観光協会のが、今年も
「湘南江の島春まつり」に出展！

昨年度からスタートした、藤沢市観光協会と早川町観光協会の交流。その一環として、今年も「湘南江の島春まつり」に、早川町観光協会の事務局と会員が出展します。

早川特産の手作りベーコン、生しいたけ、ご当地アイスなどの展示即売(その場で食べられるものもあり)。パードコール作り体験、豪華賞品が当たる特典付きアンケートも実施いたします。江の島で、早川町を感じられるまたとないチャンス。大勢の方のお越しをお待ちしております！



期間／3月15日(土)・16日(日)

※15日は10時～16時、16日は10時～15時の出展を予定しています。

場所／江の島北緑地広場

※祭り全体の詳細は、藤沢市観光協会のHPをご参照下さい。
<http://www.fujisawa-kanko.jp/>

問い合わせ先「早川町観光協会」

住所：山梨県南巨摩郡早川町保 509 (早川町商工会内)

電話：0556-45-2302

早川町在住の現代美術家 木村崇人さん展示会情報

~3/23

越後妻有里山現代美術館「キナーレ」にて
「うちの庭」展示中！

キナーレの冬の企画展Lights in Snowlandで、木村さんの大人気作品「うちの庭」が展示されています。雪国に住む人々の様々な思いを切り口にした企画展、ぜひお出かけ下さい。



会場／越後妻有里山現代美術館 キナーレ
新潟県十日町本町6丁目

会期／開催中～3月23日(日)水曜日休館

時間／11:00～20:00

鑑賞料／1,000円(団体料金800円)、小学生600円(団体料金400円)

「あなたのやる気応援事業2013」助成事業

応援ありがとうございました！

山小屋風のカフェに変身！

「食事処やませみ」リニューアルオープン！

七面山の麓の食堂「食事処やませみ」が、この度、早川サポーターズクラブ会員の会費の一部を使った「あなたのやる気応援事業」の助成を受けて改装されました。

店内は、木製のイスとテーブルが登場し、山小屋のような暖かみのある雰囲気。お食事はもちろん、手作りのケーキでゆっくりお茶をするにもぴったりです。こちらで、寛ぎのひと時をお過ごし下さい。

営業時間／ランチタイム11:30～14:00

ティータイム14:30～18:00

定休日／月曜日、第3水曜日午後

会員特典もあります！

サポーターズクラブ会員は、会員証の提示でケーキセットが50円引きとなります！



問い合わせ先「食事処やませみ」

住所：山梨県南巨摩郡早川町高住 625-3

電話：0556-45-2010

3/21-5/11

中房総国際芸術祭

いちばらアート×ミックスにて

新作「森ラジオステーション」展示！

新作「森ラジオステーション」が展示されます。旧詰め所を、見た目も不思議なラジオステーションへと変身させました。ノスタルジックな小湊鉄道に乗って、森を感じに行きましょう！

会場／小湊鉄道 月崎駅 詰め所跡地

会期／3月21日(金・祝)～5月11日(日)

時間／未定 ※詳細は決まり次第、下記HPでお知らせします。

鑑賞料／無料

問い合わせ先

・キナーレ公式HP：<http://smcak.jp/>

・中房総国際芸術祭公式HP：<http://ichihara-artmix.jp/>

・木村崇人公式HP「地球遊便」：<http://www.takahitokimura.com/>



早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬萊館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73

TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

奈良田温泉
七不思議の湯
白根館
日本秘湯を守る会々員
〒409-2701
山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344
電話 0556-48-2711
FAX 0556-48-2770
www.nukuyu.com/shiranekan/

毎分 1,630ℓ 湯温 52℃の掘削自噴火温泉では日本唯一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで 源泉掛け流し

全館源泉掛け流しの宿

西山温泉 慶雲館

〒409-2702

山梨県南巨摩郡早川町西山温泉

TEL 0556-48-2111

FAX 0556-48-2611 <http://www.kefuncan.co.jp>

新築、改築、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1792

TEL 0556-45-3016 FAX 0556-45-2661(工場)

早川町 望月石材店
☎0556-45-2601
身延町 飯富展示場
☎0556-42-4440

〒400-0606
山梨県南巨摩郡身延町十谷 4249
電話 0556-27-0224
ファクシミリ 0556-27-0227
+谷上湯温泉
源氏の湯
日本秘湯を守る会々員 www.nukuyu.com/genji-yu/

3/22-23 ワイルドライフツアー 「アニマルウォッチングに挑戦」



南アルプスの麓に位置する早川町の豊かな自然には、カモシカ、ムササビ、コウモリなどの多くの野生動物が生息しています。そんな場所で、哺乳類研究者と一緒に野生動物を探してみませんか？

自動撮影カメラをしかけて、動物撮影にも挑戦！動物との出逢いのチャンスが盛りだくさんなエコツアーです。



日時／3月22日(土)～23日(日)
対象／中学生以上
参加費／大人12,000円／1名(税込)
学生10,000円／1名(税込)
※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(3食)、障害保険料が含まれます。
定員／13名まで ※3月19日(水)までに要申込

3/1-16 「冬の野生動物観察プラン」



多くの野生動物が生活する早川町で、夜の野生動物観察「ナイトサファリ」を体験できる、一泊二日の宿泊プランです。

ガイドと一緒に車の中から野生動物を探るので、お子様でも安心して楽しめます。



期間／3月1日(土)～16日(日)
対象／制限なし
参加費／大人(中学生以上)：7,000円
小学生：6,300円
※参加費には宿泊代、プログラム費、食費(2食)、障害保険料、入湯税が含まれます。
小学生未満は無料です。

いずれのツアーも、宿泊場所は「光源の里温泉ヘルシー美里」です。JR身延線「下部温泉駅」または高速バス「飯富停留所」からの送迎をご希望の方は事前にご相談ください。早川サポーターズクラブ会員は、いずれも1割引にてご参加いただけます！

豪華賞品？が当たる やまだらけクイズ！41

問：今回特集した茂倉鉱山の前山で、主に採れていた鉱石は何？

答：1、水晶
2、石膏
3、金

正解者の中から抽選で1名様に、ころ柿のアイスクリームをお送りします！締め切りは、平成26年3月15日(消印有効)です。

※専用の回答用はがきをお持ちでない方は、官製はがきに回答と。お名前、ご住所、電話番号をご記入の上、お送り頂いても構いません！

前回のクイズの正解は、3の「カベルネ・ソービニオン」でした。抽選の結果、秋山一さん(さいたま市)、内田智博さん(海老名市)、立林智子さん(島田市)が当選しました！おめでとうございます！

申し込み/問い合わせ先 南アルプス生態邑「野鳥公園」または「ヘルシー美里」

【野鳥公園】TEL/FAX：0556-48-2288 E-mail：yacho@hayakawa-eco.com

【ヘルシー美里】TEL：0556-48-2621 FAX：0556-48-2622 E-mail：info@hayakawa-eco.com

南アルプスふるさと活性化財団からのお知らせ

南アルプスプラザに旬なメニューが登場！
「しか焼肉定食」と「しか肉カレー」はいかが？

早川町産の鹿肉を使って、腕利き料理長が手をかけて美味しく仕上げています。しか焼肉はヒレ肉のみ。くせがなくとても柔らかで手作りのタレも絶品。カレーは辛口で、コトコト時間をかけて煮込んだお肉が柔らか。食べればあなたも鹿肉の虜に。

タイミングが合えば、平日の日替わりランチで、鹿のロースカツやヒレステーキ、ローストなどいろいろなジビエ料理が食べられます。新しいレシピにも挑戦中の南アルプスプラザに乞うご期待！

価格／しか焼肉定食 800円

しか肉カレー 800円

営業時間／9時～17時(ラストオーダー 16時)

定休日／12月中旬～3月中旬日曜定休

※3月中旬以降は水曜定休



問い合わせ先「南アルプスプラザ」

住所：山梨県南巨摩郡早川町高住 650

電話：0556-45-2600



浜田屋商店
電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス県野鳥公園



ご予約・お問い合わせ
TEL/0556-48-2621

<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>



FLET'S 光

販売代理店

オフィス事務機(有)

〒409-3244

山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077

TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

生命保険、損害保険のことなら

株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら

有限会社 S・T・E・P
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市荻沢 1356-1

霊峰七面山の登山口であなたの旅を支える

株式会社
俵屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社
俵屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732
山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川砂利協同組合

理事長 井上 聡一郎
山梨県南巨摩郡早川町小橋 26
電話 0556-45-2450

小松菜と こんにゃくの煮物

望月廣子さん(高住集落)

冬が旬の菜っぱ、小松菜。今回は手作りこんにゃくと煮ました。干しえびのダシの旨味と、甘めのやさしい味付けで、食卓にあるとうれしい一品です。しいたけを加えてあんかけにしたり、残りの煮汁で大根を煮たり、2度3度おいしい料理です。

材料(4人分)

小松菜……………4束
こんにゃく…………250g
干しえび…………大さじ2
だし汁……………2カップ
合わせ調味料
みりん……………大さじ4
しょうゆ…………大さじ2
酒……………大さじ2
塩……………小さじ1/2

作り方

① 小松菜は根を落とし、4cmの長さに切る。



②こんにゃくは細切りにして、下茹でする。



③ 鍋にだし汁と干しえび、合わせ調味料を入れ煮立てる。



④ ③に、味がしみるように②、①の順に入れ、さっと煮る。



右中は干し柿入りのなます。細切りにした干し柿の甘さと、なますの酸っぱさが合わさって良い味加減。飽きて来たお正月料理も、一手間加えればまたおいしく頂けます。乾燥イチヂクも良いとのこと。お試しください!

読者の声

- 活性化財団の仕事は、まさに“活性化”そのものです。自然に心を込めて、いかに活用できるかの苦心がしみじみと伝わってきます。(川越市Mさん)
- 山ぶどうワインが、自生する山ぶどうとカベルネ・ソービニオン交配させて作った新しい品種でできていることを初めて知りました。今後、ぶどう畑を拡大するとの計画があるようですが、生産量が上がると、この「恋紫」ワインがもっと増産されるといいですね。(匿名希望さん)
- 麓の直売所&カフェのデザインがいいですね。久しく早川を訪ねておりませんので、たまには行かなくては。変化を確認するためにね。(匿名希望さん)
- 編集部: カフェは赤、直売所は黄色をシンボルカラーにした、非常にお洒落な空間です。ぜひ、お訪ね下さい!
- みそ、ハム、ワインの特集、とっても良かったです。麓の直売所は地図も載せてほしかった。ヘルシー美里に行く時に通ってるのかしら?(海老名市Uさん)

市Uさん)

編集部: 地図も載せるべきでしたね。申し訳ありませんでした。ちなみに、ヘルシー美里へ行く途中に通るはず。右手に早川中学校のグラウンドが見えて来たら、もうすぐです。信号は中学校の入り口にあります!

● 早川町の冬と夏の温度差はどのくらいでしょうか? 移住者の受け入れの記事を見て、(中略) どのくらいの方が移住しているのでしょうか? そばまつりでみそを買いました。とてもおいしかったです。(島田市Tさん)

編集部: 夏、日中は30度を超えますが、夜はちゃんと涼しくなりますよ。冬は氷点下になることも多いですが、雪はそれほど降りません。移住に関しては、ここ2~3年で10世帯以上が移住されています。山村留学という制度を活用し、比較的若い方の移住が多いです。やまだらけ編集部(NPO法人日本上流文化圏研究所)では、移住希望者のサポートもしております。田舎暮らしに興味がありましたら、ご一報下さい(☎0556-45-2160)。

■NEXT やまだらけ

64号特集(4月上旬お届け)

「茂倉鉱山全貌解明 後編」

茂倉鉱山の歴史や開発の経緯、そして坑道や建物、各種作業場などを洗い出し、その全体像を明らかにした今号に続き、次号では、働いていた人々に着目して茂倉鉱山を解明していきます。

鉱山には、どんな仕事があったのか。どんな作業内容だったのか。そしてどんな気持ちで仕事をしていたのか。

鉱山で実際に働いていた茂倉集落の方々から、当時の様子や思い出を聞き取り、ご紹介します。茂倉鉱山に眠る人間ドラマをお楽しみに!

地域発展のお手伝い! 地域の暮らしを守る!

早邦建設株式会社

県道南アルプス公園線
保内道路改良工事

【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 645-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700
<http://www.soho3000.com/>

2011年3月11日—
石巻市の小学校
津波で犠牲の我が子へ
母8人の思い 絵本に。

ひまわりのおか

薬方 丹文
松成真理子 絵

不明児童の捜索等および被災地支援のために
この絵本の売上の一部を寄付いたします。

定価1,575円(税込)
岩崎書店

「ぶんぐ
の森」へ
ようこそ

山梨県
子育て
応援します

やまなし子育て応援カード協賛店

月禾堂 TEL(0556)22-0445

今回インタビューした方々はみなさん、夫婦仲がとても良かったのが一つの大きな印象です。インタビューの最中に馴れ初めが出てくる方もいったり、胸がほっこりしました。長年、連れ添ったからこそなのでしょう。いつまでも仲良く、お元気でいてください。そして私も結婚するときはそんな夫婦になりたいな、と思いました。(久津那)

山を覗けば宝の山
やまだらけ

発行元/フィールドミュージアム運営委員会
NPO法人日本上流文化圏研究所内

住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268